

第24回奈良自治体問題研究所総会

日時： 2023年1月21日（土）13時30分～14時30分
場所： エルトピア奈良
議題： 22年度活動報告、決算、監査報告の承認
23年度事業計画、予算の決定、新役員選出

奈良自治体問題研究所規約第12条により第24回総会を開催します。
会員の皆様のご参加をぜひお願いします。 奈良自治体問題研究所理事長 松村 教男

総会后、14時50分頃より記念講演を始めます

総会記念講演は 中山 徹 先生

奈良女子大学教授、自治体問題研究所理事長、工学博士、一級建築士

「新しい資本主義とデジタル田園都

市国家構想 —市民を置き去りにさせないために—

資料代 500円（但し、会員は無料）



デジタル化の動きが急です。そのなかで、「新しい資本主義」のひとつの柱、デジタル田園都市国家構想とはなにを目的としているのでしょうか。デジタル化によって大都市と地方の格差をなくし、地方を活性化すると謳っています。しかし、そこには多くの民間企業が関わり、市民サービスを担うことになります。企業であれば対価を求めます。対価を負担できない市民は置き去りにされてしまいます。そうなれば、市民はもはや自治の担い手でも、DXの主体者でもありません。デジタル田園都市国家構想は、このように市民を利用者としてのみ捉えているとされています。先生には、この事実を明らかにして、地方自治からの対抗軸を模索していただきます。

また、磯城郡で事業が行われている大和平野中央プロジェクト、大和平野中央田園都市構想推進についても言及していただくようお願いしています。